

# もりぐち市議会だより

平成27年(2015年)11月1日号

(発行)守口市議会 (問い合わせ先)議会事務局庶務課 ☎06-6992-1782  
市議会ホームページ <http://www.city.moriguchi.osaka.jp/contents/gikai/menu.html>

## 9月定例会

# 防犯カメラを 1000台新設

平成28年10月設置完了予定

### もくじ

- 定例会の審議概要 ……2～3ページ
  - ・一般会計補正予算
  - ・人事案件など
- 一般質問 ……4～7ページ
- 採決結果一覧 ……8ページ



8月に開催された守口子ども議会の様子  
(主催)守口ロータリークラブ (後援)守口市、守口市教育委員会

# 9月定例会について

9月24日から10月6日までの13日間の会期で開催しました。

この定例会では、人事案件2件、「一般会計補正予算(第2号)」などの議案5件、議員から提出された意見書案1件をそれぞれ可決しました。「一般職の任期付職員の採用等に関する条例案」と決算議案5件については、議会閉会中に継続審査を行うこととなりました。

また、一般質問は、7名の議員が行いました。

## 予 算

### 一般会計補正予算

#### 〈議案内容〉

歳入歳出にそれぞれ9千5万6千円を追加し、総額を62億2千208万8千円とするものです。

主なものは、子育ての困難な局面において子育てスキルを身につけることを目的に、連続講座を実施する前向き子育てプログラム実施事業、私立幼稚園3園の認定こども園整備助成、一時避難所に指定している公園に太陽光LED灯の設置、街頭犯罪の抑止力向上などを図り、安全・安心なまちづくり

#### 〈審議経過〉

前向き子育てプログラム実施事業は、少人数で行うという事業の性質もあり、参加人数が限られるが、子育て支援の観点から、実施効果を検証し、財源確保も含め、事業の充実について検討すること。

また、私立幼稚園3園の認定こども園整備助成事業は、待機児童解消などの観点から、保育所機能部分に対して、国の補助に加え、市独自の補助を引き続き行うとのことである。今後、補助を行うにあたり、要綱を作成し、一貫性

を担保した制度のもと取り組むことなどの意見がありました。

一時避難所に指定している13か所の公園のうち、既に設置している日吉公園と現在再整備計画中の大枝公園を除いた11か所に設置する太陽光LED灯は、維持管理の徹底など、災害時において非常灯としての機能が最大限発揮するよう努めること。

また、太陽光LED灯を1基ずつ設置するが、公園によっては面積が広く、1基のみでは災害時の明かりの確保が不十分であると思われることから、今後の増設は研究・検討することなどの意見がありました。



日吉公園に設置している太陽光LED灯

防犯カメラの設置は、平成28年10月1日までに1000台を設置する計画



現在設置されている防犯カメラ

であり、台数を勘案すれば、短期間での準備となるが、設置にあたり、地域住民の意向に配慮し、丁寧に事業を進め、警察など関係機関と連携を密にし、子どもたちの安全確保等の観点から、有効な設置箇所の選定に努めること。

また、録画映像は、プライバシー保護の観点から、映像データが流出することのないように常に万全なセキュリティ対策を講じるなどの情報管理を徹底すること。

なお、今年度も含め、これまで防犯カメラは、市として補助金制度のもと、町会等による設置を推進してきた経過がある。今後、市が主体となって全域に設置する計画であることを、設置済みや設置予定の町会等に対し、十分に説明し、不公平感のないように既に設置された町会等の電気代など維持費の負担を解消する方途について検討することなどの意見がありました。

## 人事

### 副市長〔任期4年〕



いずたに ひさし 副市長  
泉谷 延

### 〔住所〕

枚方市船橋本町1丁目847番1号

### 〔経歴〕

昭和53年7月 守口市役所勤務

平成17年4月 財政危機対策室担当

課長

平成20年4月 企画財政部長

平成23年4月 理事兼市民生活部長

平成23年8月 理事兼市長室長

### 公平委員会委員〔任期4年〕

いけだ みきひろ  
池田 幹彦 氏〔再任〕

(守口市大枝北町12番15号)

## 意見書

### 大阪府乳幼児医療費助成制度の 拡充を求める意見書

### 〔提出者〕

真崎 求 服部浩之 小鍛冶宗親  
池嶋一夫 上田 敦 竹嶋修一郎  
澤井良一

子どもの医療費助成制度は、子育て家庭の経済的負担を軽減することともに、病気の早期発見、早期治療や治療の継続を確保する上で、極めて重要な役割を担っている。

大阪府の「乳幼児医療費助成制度」は、今年4月から通院の対象年齢を就学前までに引き上げたが、所得制限の引き上げなどにより多くの市町村で負担が大きくなっている。

こうした中でも寝屋川市や豊能町は、対象年齢を高校卒業まで引き上げるなど、市町村独自の予算上乗せの努力による制度拡充が続いている。

大阪府の努力により助成対象を拡大し、所得制限をなくせば、府内のどの市町村においても更に制度の拡充を進めることができる。

よって、大阪府におかれては、下記事項について、実施されるよう要望する。

### 記

- 1 大阪府乳幼児医療費助成制度の対象年齢を中学卒業まで引き上げる。
- 2 大阪府乳幼児医療費助成制度の所得制限をなくすこと。
- 3 大阪府乳幼児医療費助成制度の一部負担金を軽減すること。

守口市議会

### 〔結果〕

満場一致で可決し、大阪府に送付しました。



### 〔結果〕

満場一致で可決しました。



(仮称)東部エリア地域コミュニティ拠点施設を建設する予定の旧藤田中学校跡地

(仮称)東部エリア地域コミュニティ拠点施設建設工事は、建設用地の地質調査業務の着手が遅延し、建設工事及び監理委託の期間を平成28年度までの2カ年から3カ年に延長し、建設工事に係る継続費の期間、年割り額の変更のほか、監理委託に係る歳入歳出予算の減額等の補正である。

地質調査が遅延した経過は、昨年度に実施した旧藤田中学校解体工事において、騒音対策など地域住民への配慮に欠ける点があつたとのことである。今後、拠点施設の工事にあたっては、地域住民の理解を得るように十分な説明を行うなど、今一度、丁寧に進めるよう特段の配慮をすることなどの意見がありました。

《一般質問》  
松本 満義(守口市議会公明党)

コミュニティバスについて

質問 Q

市長は6月定例会での答弁で「公共交通の利便性の向上のため、引き続きバス事業者に対し路線の充実を要望する」と述べた。その後の取り組みの進捗、及び状況等について明らかにされたい。

市長 A

公共交通の利便性向上のため、バス事業者に対し、路線の充実を要望してきたが、採算性の観点から、路線の増設は厳しいとの認識を示している。引き続き、路線の充実に要望していくとともに、今後、更に高齢化社会が進む中で、あらゆる交通手段の確保を模索し、その可能性について、検討中である。



期日前投票所の新設について

質問 Q

来年夏の参議院議員通常選挙から18歳選挙権が適用されるが、20〜30代の若者の

投票率は、他の年代と比べて、低い水準となっていることから、若者が投票しやすい環境づくりが重要と考える。期日前投票所は市役所のみとなっており、東部地域にもう1ヶ所設置が必要と考えるがどうか。

選挙事務局長 A

過去、投票所として使用できる場所の提供を市内商業施設に依頼したものの、施設の都合上、協議が調わなかった経緯がある。期日前投票所の増設については、長期間にわたり管理及び執行を適切に行うことができる施設の確保が前提であることから引き続き研究する。

中学校給食について

質問 Q

7月にアンケートが実施され、利用している生徒は全年半分以下で、喫食率も見込んでいた3割を大きく下回り1割程度となっている。本市の中学校給食の望ましいあり方とは何か、そして今後の対応について教育長の考えは。

教育長 A

本年中に保護者や教職員へのアンケートを予定しており、両アンケートで得られた結果と、喫食率の高い学校の要因を分析しながら、より利用しやすい中学校給食となるよう、また、今後も、望ましい食習慣の確立や食に関する知識の習得、生徒自らが、食を選択する力の育成に努める。

《一般質問》  
水原 慶明(もりぐち市民会議)

西端市長の今後4年間の取り組みについて

質問 Q

市長は更なる行財政改革から、3つのレベルアップとして、都市環境、教育・子育て・福祉、市民協働のレベルアップを選挙公約で掲げた。今後4年間どのように政策を取り組むのか。

市長 A

市民の皆様のご理解とご協力のもと、事業の選択と集中を図りながら、更なる行財政改革を推し進めていく。また、3つのレベルアップ及び「地方創生に向けた政策は、各部署の事業担当者や若手職員などで構成する「政策推進プロジェクトチーム」によって、強力に推し進めることにより、「歓響都市もりぐち」を実現していく。

小中学校の学力について

質問 Q

本市の学力は、全国平均はもとより府内の平均をすべてにおいて下回っている。学力の向上は全国学力・学習状況調査の結果を受けて、小学校・中学校の取り組みを今後どのように対応し成果を表していくのか。

教育長 A

平成27年度は、これまでの調査結果や各学校の取り組み状況を踏まえ、「守口市学力向上プラン」を改訂し、「授業改善推進プラン」「自学自習力育成プラン」の2つの柱を立て、重点的に取り組むべき内容などを示し指導の強化を図っている。なお、今後とも民間の関係機関との連携を図り、乳幼児教育の充実に努めていく。



危機管理における自衛隊との連携について

質問 Q

阪神淡路大震災、東日本大震災など震災・災害すべての救援をおこなったのは自衛隊である。他市においてはすでに自衛隊のOBを嘱託採用しているが本市でも採用すべきではないか。

市長 A

有事の際は、市民の生命財産を守るため、緊急措置を実施する必要がある場合に、自衛隊へ派遣要請を行い、対応していく。また、提案の自衛隊のOB採用や事務所設置は、他市の状況を踏まえ研究していく。

《一般質問》  
西尾 博道(守口市議会公明党)

緊急速報エリアメールと  
同報系防災無線の運用について

質問 Q

有事の際、情報が錯綜し連携不足に陥りやすい。メール配信する流れを何度も訓練することが必要であるがどうか。また、防災無線の運用について、市民は、まだ子局の取り扱いについての訓練がなされていない。実用かつ有効的な運用を考えてはどうか。

市長 A

災害時も的確に情報発信ができるよう訓練の中でチェック機能を働かせることで、関係職員の習熟を図る。また、防災行政無線の運用については、市民が子局相互の通話を行うことも考えられることから、訓練時に通話訓練などを実施していく。

質問 Q

マイナンバー制度準備と新庁舎移行におけるシステム改革について  
出前講座や出張申請受付など事前に検討する必要があると考えるがどうか。また、新庁舎移転と重なることから、これをチャンスと捉え、システムの見直しが必要ではないか。

市長 A

出前講座は、有料老人ホームや地域からの依頼による「市民ふれあい講座」において実施してきており、取りまとめ

て申請受付を行う手法は、現在検討している。また、制度開始にあたり現在各システムで個別に管理されている個人を、市の中で一意に特定できるシステムを構築中であり、このシステムを頂点とし基幹系システム等を連携する予定である。

密集市街地整備事業の  
拡充と促進について

質問 Q

国が指定する本市の「地震時等に著しく危険な密集市街地」は、梶町、藤田町を含む「東部地区」もあるが、計画はどのようになっているか。また、事業開始の際は、予算を大日・八雲東町地区の事業費から融通できるようにするなどの工夫も検討すべきと考えるがどうか。

市長 A

東部地区については、平成28年度より大日・八雲東町地区と同様に事業展開できるように計画の策定を進め、事業着手の際は、現在事業実施している地区と一体化し、柔軟な事業費の執行に努める。



《一般質問》

大藤 みつ子  
(日本共産党守口市会議員団)

不妊治療の助成について

質問 Q

不妊治療は、時に費用が高額となつて夫婦を経済的に圧迫する。大阪府下6市も独自の不妊治療助成事業を運用している。本市でも、何らかの不妊治療助成事業を実施し、不妊に悩む夫婦を支援すべきと考えるがどうか。

市長 A

現在、妊娠を望まれ、治療を受けられているご夫婦に対し、大阪府が実施主体となり、高額な医療費がかかる配偶者間の体外受精及び顕微授精に要する費用の一部が助成されている。助成は、私の選挙公約であり、他市の状況を踏まえ、検討を進めていく。

質問 Q

地域猫活動の導入について

市では、猫によるさまざまな迷惑に困り、何らかの対策が求められた時、これといった決め手になる対策が取られていないのが実情ではないか。門真市でも飼い主のいない猫との共生社会実現に向けて「地域猫活動ガイドブック」を作成し、活動に取り組んでいる。本市でも、

共生社会実現に向け、取り組んでほしいか。

市長 A

現在、大阪府では、飼い主のいない猫の対策を含め、動物愛護管理の推進を図るため、検討

が進められており、広域的な対応について、大阪府と連携を深めながら、取り組んでいく。



横断歩道設置(市民会館跡地交差点1号線側)とエレベーター設置(地下鉄守口駅中央公民館下出口)について

質問 Q

市民会館跡地側の歩道は整備されたが、その延長線上の1号線に横断歩道がない。設置するよう警察に要望してほしい。さらに、地下鉄守口駅4番出口は、高齢者などもよく利用され、階段では不便であり、エレベーターを設置してほしい。

市長 A

横断歩道設置は、都市計画道路豊秀松月線の拡幅整備の際に、横断歩道橋の撤去と調整していく。また、地下鉄守口駅4番出入口のエレベーター設置は、大阪市交通局に対し、協議していく。

《一般質問》

竹内 太司朗  
（会派に属さない議員）

機械式駐輪場について

質問 Q

大日・守口市駅周辺の駐輪場は、駐輪を希望しても解決待ち期間がある状態だと聞く。この問題を解決する新しいものとして自動地下駐輪場があり、本市も検討してはどうか。

市長 A

機械式の立体駐輪場は、多額な建設費用などの課題があり、困難な状況と考えているが、既に導入している例などを参考に研究をしていく。また、駐輪スペース拡大のため、大日駅周辺に自転車ラックの早期設置に取り組む。

守口市WiFiについて

質問 Q

京都市ではWiFiが導入され、緊急時には自動的に災害サイトが変わるなども備わっている。また、他市ではWiFi付自動販売機などもあると聞く。WiFiについての市長の考えは。

市長 A

災害時に緊急連絡用として活用可能なWiFi機能付き自動販売機は、公衆

の環境でWiFiが使用できるに留まらず、複合的な利用価値が高いと考えている。今後、公衆WiFiの設置や活用方法について、研究を行っていく。

総合教育会議の大綱について

質問 Q

現在、市長が考える教育大綱はどのようなものか。愛国心・郷土愛を深める教育、学力運動能力向上の教育など、市長が考える守口市の教育大綱についての考えを聞きたい。

市長 A

教育委員会で策定している「めぐす守口の教育」の教育理念である「郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際化社会で主体的に行動する人の育成」は、私と考えを一にするものです。今後、選挙公約に掲げた、民間ノウハウを取り入れた学力向上への取り組みや、スポーツの充実に

よる健康増進・学力向上など大綱の記載内容は、教育委員会と協議・調整を行い、進めていく。



《一般質問》

服部 浩之（改革クラブ）

駅前再開発を含めた守口市の総合的なプロデュースについて

質問 Q

新庁舎移転も決まり、今後、本市の変化の速度も増してくる。そこで、今後の都市開発について、府下に誇る都市景観を形成するためにも、民間の都市空間設計プロデューサーを雇い、総合的な空間プロデュースを任せてはどうか。

市長 A

庁舎跡地や市民会館跡地などの大規模空地の有効活用や、老朽化が進む京阪守口市駅前の公共施設等については、総合的な都市空間の形成について、ご質問の専門家を交えることは有効であると考えることから、検討する。

「市民が積極的に立ち寄る新庁舎・文化発信基地としての新庁舎」を

質問 Q

市民の方々に親しみを持っていただける新庁舎を目指すために、庁舎内に小さな美術館や子どもを遊ばせることのできる施設を併設するなど、市民が積極的に立ち寄る新庁舎・文化発信基地としての新庁舎を考えてはどうか。

市長 A

新庁舎の整備にあたり、市民が便利に、気軽に、楽しく使える機能をもった庁舎となるよう取り組みを進めている。指摘の文化発信に加え、地元企業の技術力、にぎわいや特色ある商店街の紹介なども行いたいと考えている。また、様々な市民活動等の場を提供することにも、多目的に利用できるように検討したい。

豊秀松月線拡幅に伴う文禄堤の橋間部の再整備について

質問 Q

本市の文化的資産として、文禄堤がある。しかし、現状、広く市民にアピールできていないと言われている。豊秀松月線の道路拡幅に伴い、文禄・江戸の時代に思いをはせるような美しい欄干を設け、夜には、情緒あふれる明かりを灯すなど、広く市民に親しんで頂けるように橋間部の再整備をしてはどうか。

市長 A

都市計画道路豊秀松月線と交差する本町橋については、拡幅整備の際に、歴史的資源に配慮した再整備を検討する。



豊秀松月線と交差する本町橋

《一般質問》  
**甲斐 礼子**（かい れいこ）  
 （大阪維新の会守口市議会議員団）

生活保護の適正化について

**質問 Q**  
 他市では市長をトップとする適正化プロジェクトチーム作りに取り組んでいる。これが、本気で適正化に取り組むべき姿ではないか。市長や副市長が先頭に立ち、市全体として取り組むべきではないか。

**市長 A**  
 訪問調査活動を柱として生活実態把握を行っており、徹底に向け、職員数が社会福祉法による標準数に近づくよう努める。また、生活保護適正化情報ダイヤルに寄せられた情報等を基に適正化会議を開催し、返還計画に基づき徴収を行っており、収入未済金は電話による催告、臨戸訪問による徴収を徹底し、削減に努める。

中学校給食の全員喫食の導入について

**質問 Q**  
 「成長期の子どもの健全な食生活」「将来の食習慣の形成」「食育」という、給食のそもそもの目的を考えたとき、全員喫食が理想だと考える。多くの保護者が望んでいるのは、全員喫食ではないか。

**市長 A**  
 設置については、リハビリテーションの内容により、機器要件や人員要件などの施設基準が厚生労働省で定められていることから、保健センター内での設置は困難であるが、今後、整備される地域包括ケアシステムにおいて、関係機関と医療・介護の連携強化を深めていく。

か。改めて伺いますが、全員喫食を導入する考えはあるのか。

**教育長 A**  
 導入にあたり、児童・生徒・保護者を対象としたアンケート調査で、生徒と保護者の意向は相反する結果となり、最終的には生徒の意向を尊重することが、自分自身の健康を考え、日常生活や食生活を見直し、自ら改善していくことができる力の育成につながることから、選択制とした。



リハビリセンターの設置について

**質問 Q**  
 リハビリをして社会復帰をすることや社会とのつながりを持ち続けることは、その人にとって良いことであるの言うまでもない。そこで、原因疾患、障害種別、年齢、性別を問わないリハビリセンターを保健センター内に設置してはどうか。

**市長 A**  
 設置については、リハビリテーションの内容により、機器要件や人員要件などの施設基準が厚生労働省で定められていることから、保健センター内での設置は困難であるが、今後、整備される地域包括ケアシステムにおいて、関係機関と医療・介護の連携強化を深めていく。

4ページから7ページに掲載していない質問項目の一覧です。

**松本 満義(守口市議会公明党)**

- ・ 地方版総合戦略について ・ 積極的な企業誘致の取り組みについて
- ・ 経済効果をもたらす市民会館の早期建設について ・ スクールカウンセラーの拡充について

**水原 慶明(もりぐち市民会議)**

- ・ 乳幼児教育の充実について ・ 河川の洪水対策における小中学校の通学路の確保について

**西尾 博道(守口市議会公明党)**

- ・ 被災者支援システムの拡充と職員研修について ・ 行政マンの被災時行動訓練とタイムライン守口の策定について
- ・ 女性活躍推進法に基づく取り組みについて ・ 市民協働のみまもりシステムについて

**竹内 太司朗(会派に属さない議員)**

- ・ 教科書選定について

**服部 浩之(改革クラブ)**

- ・ 価値ある空間の形成へのシフトをテーマにした守口の今後の人口ビジョンについて
- ・ 守口市のイメージ戦略について ・ 制服のニューデザインについて
- ・ 道路の定期的な補修・点検の強化について ・ 今後再整備する道路について ・ 公共施設の壁面緑化について
- ・ 無電柱化の推進について ・ 文禄堤を使った練り歩きイベントを開催することについて
- ・ 大枝公園の再整備に伴う、災害時対応のシミュレーションについて
- ・ 淀川沿線区域において他市と災害時協定を結ぶことについて ・ わかりやすい市民サービスコーナーについて
- ・ ふるさと納税の特典として、守口市にしかないグッズを提供することについて
- ・ キャリア教育のさらなる提供について ・ 塾教育への補助について ・ 引きこもりの子どものケアについて
- ・ 教育相談の内容の統計分析とQ&Aの設置について

**甲斐 礼子(大阪維新の会守口市議会議員団)**

- ・ 子育て支援施策について ・ 放置自転車対策について



採決結果一覧

〔○〕は賛成

事 件 名	結果	公明					共産				改革	維新	風	もり			無					
		上田敦	小鍛冶宗親	西尾博道	西田久美	井上照代	立住雅彦	松本満義	真崎求	杉本悦子	酒井美知代	大藤みつ子	服部浩之	高島賢	竹嶋修一郎	甲斐礼子	池嶋一夫	福西寿光	澤井良一	阪本長三	水原慶明	江端将哲
<b>人事</b>																						
副市長の選任について	同意																					
公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○																
<b>条例</b>																						
職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○																
守口市市税条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○																
<b>予算</b>																						
平成 27 年度守口市一般会計補正予算(第 2 号)	可決	○	○	○	○	○																
平成 27 年度守口市特別会計国民健康保険事業補正予算(第 1 号)	可決	○	○	○	○	○																
<b>意見書</b>																						
大阪府乳幼児医療費助成制度の拡充を求める意見書案	可決	○	○	○	○	○																
<b>その他</b>																						
大阪府都市競艇組合規約の一部変更に関する協議について	可決	○	○	○	○	○																

※議長につき、採決に加わらない。

公明＝守口市議会公明党、共産＝日本共産党守口市会議員団、改革＝改革クラブ、維新＝大阪維新の会守口市議会議員団、風＝守口市市民の風、もり＝もりぐち市民会議、無＝会派に属さない議員

議会閉会中の継続審査となった議案一覧

<b>条例</b>
一般職の任期付職員の採用等に関する条例案
<b>決算</b>
平成 26 年度守口市一般会計歳入歳出決算の認定について
平成 26 年度守口市特別会計公共下水道事業歳入歳出決算の認定について
平成 26 年度守口市特別会計国民健康保険事業歳入歳出決算の認定について
平成 26 年度守口市特別会計後期高齢者医療事業歳入歳出決算の認定について
平成 26 年度守口市水道事業会計決算の認定について

議会用語豆辞典

閉会中継続審査とは…

会期中に審査を終了しなかった案件について、議会の議決により、引き続き議会閉会中に付託を受けた委員会が審査を行うこと。



議会傍聴のご案内

本会議の傍聴

- 受付時間：開会予定時刻の 1 時間前から
- 受付場所：一般傍聴席受付  
(市役所本館 1 階にある当直室隣の階段を上った 3 階)
- 定員：40名 (先着順)

委員会の傍聴

- 受付時間：開会予定時刻の 1 時間前から
- 受付場所：議会事務局 (市役所本館 3 階)
- 定員：10名 (先着順)